

2023 年度 学術研究成績

論文執筆

筆頭著者	題目	雑誌名
鈴木佳樹	歩行非自立の回復期脳卒中者における身体活動量の変化量と退院時歩行自立度との関係	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine (1881-3526) 60 巻秋季特別号 Page S550 (2023. 10)

学会発表

主演者名	題目	学会名
小山田千尋	Too many toes sign - 測定方法に関する検討 -	第 48 回足の外科学会学術大会. 2023 年
小山田千尋	当院における小児特発性側弯症手術者の在院日数に影響を及ぼす関連因子	第 7 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2023 年.
小山田千尋	当院における小児側弯症手術者の実態調査.	第 8 回 JCHO 地域医療総合医学会. 2023 年
鈴木佳樹	回復期脳卒中者における身体活動量の変化が退院時の歩行自立度に及ぼす影響	第 8 回 JCHO 地域医療総合医学会. 2023 年
鈴木佳樹	歩行非自立の回復期脳卒中者における身体活動量の変化と退院時歩行自立度の関係	第 7 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会. 2023 年.

著書

著者名	編集	題目	書籍名
上内哲男	武藤芳照, 鈴木みずえ, 萩野浩, 大高洋平	18-1. 転倒予防のための杖・歩行補助具-杖/歩行器・歩行車・シルバーカー	転倒予防白書 2023. 日本医事新報社 2023 p. 326-331.
安延由紀子 上内哲男	武藤芳照, 鈴木みずえ, 萩野浩, 大高洋平	14. 転倒を予測する身体機能評価の動向.	転倒予防白書 2023. 日本医事新報社 2023 p. 294-298.